



2022年9月13日

各位

会社名 株式会社セルム
代表者名 代表取締役社長 加島 禎二
(コード：7367、スタンダード)
問合せ先 取締役 財務経理部長 吉富 敏雄
(TEL. 03-3440-0015)

2023年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年9月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、連結業績予想を以下の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 第2四半期の連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,051	百万円 450	百万円 347	百万円 345	百万円 192	円 銭 14.80
今回修正予想 (B)	3,249	605	502	491	279	21.61
増減額 (B-A)	198	155	155	146	87	6.82
増減率 (%)	6.5	34.4	44.7	42.3	45.3	46.1
(参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期)	2,912	558	452	434	242	18.79

(注) 当社は、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

当社の主要顧客である日本の大企業を取り巻く経営環境は複雑化する一方、持続的な企業価値向上を実現する手段としての人的資本投資に対する関心や、コーポレートガバナンスコードの変革を起点とした次世代の経営幹部候補・ミドルマネジメント育成に対する関心が高まっています。時代と共に変化する個社固有の経営課題に合わせ、人材組織戦略を紐づけることの難しさに対するソリューションは、当社の競争優位性の源泉です。顧客と共に伴走できる当社のテーラーメイド型の支援体制が顧客経営層から高い評価を受けていることを背景に、売上高や各段階利益全てにおいて前回発表予想を上回る見込みのため、2023年3月期第2四半期連結業績予想を修正しております。

日本国内の主要顧客に対する取引は計画を上回って推移する一方、依然として新型コロナウイルス感染症の再拡大、企業活動の制限などの影響が継続している地域もあり、通期業績の先行きを見通すにあたっては不確実性が高まっております。また、今後検討する M&A 戦略等の施策の着地の可能性も踏まえ、下期の業績動向を現在精査中のため、通期の連結業績予想につきましては現時点では前回公表の予想値を据え置いております。今後の業績動向等により修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上